

1. 事業の位置付け

事務事業名	国民保護計画啓発事業		
事業担当	防災危機管理部 防災危機管理課		
予算科目	01-020110-980000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	01	① <安全> 災害に強い安全なまちづくりを進める	
	02	2 被害を最小限に抑える防災の環境を充実する	
根拠法令等	平塚市国民保護計画		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 国、県、警察、自衛隊、企業等】		
目的・目標		事業の概要	
武力攻撃や緊急に対処する必要のある事態に対し、誰もが国民保護計画を理解しています。		市民の安心・安全を守るため、国民保護計画の啓発を行い、市民、関係機関との協力関係を構築するための訓練を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	パンフレット配置箇所数						単位	箇所
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			37	91	92			
	実績			40					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	パンフレット配布部数						単位	部
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			370	910	960			
	実績			698					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
平塚市国民保護計画の公共施設への配架及び市ホームページへの掲載と、その内容等についてのパンフレットの配布を行い、市民への周知の一助とすることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	武力攻撃事態等においては、自然災害と同様、「自助」または「市民の協力」が大変重要であることから、平塚市国民保護計画や国民保護措置の内容などについて、あらかじめ市民に対して周知を行う必要がある。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	冊子媒体を利用した市民周知については、配付期間(20年1月～3月)に対しての配付部数を勘案すると一定の有効性が認められるが、今後、さまざまな機会を捕らえて継続的に実施していくことが必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民の生命、身体及び財産を保護するという行政の基本的責務を全うするための施策であり、妥当性はきわめて高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	基本的かつ最低限の情報についての周知を行う事業であることから、冊子は市内印刷で対応するなどコストを最小化している。今後、配付場所や配架部数等の検討により、配付部数の増加を図るなど、効率性を高めていく。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 市民・関係機関・市が国民の保護のための措置に関し理解し、有事の際、市民が安全かつ速やかに避難することができるよう相互の連携を促進する。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				パンフレットの作成・配布	図上訓練の実施	図上訓練の実施		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
事業費 (A)		0	0	0	0	0	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	0.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.25	0.25	0.25	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	2,098	2,098	2,098	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	2,098	2,098	2,098	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 国民保護計画に関する情報については、国民保護法の意義や実際の対応などの基本的事項について確実に市民に周知をした上で、今後、訓練など、より発展的な施策につなげることが重要であり、引き続き基礎情報の周知を図る。	
平成21年度の実行方針	
有事の際に、市の国民保護措置を効率的かつ安全に実施することができる体制・環境(自助の推進・市民協力など)を目標に継続して市民に周知する。	
課長コメント	市の国民保護行政の円滑な推進に不可欠な、行政と関係機関・市民などとの連携において、その土台となる基礎的な情報の発信を行うことはきわめて重要であり、それをもとにして、今後、より発展的な施策を展開し、平塚市国民保護計画の実効性を高めていく。